



「業界ピックアップ⑦」

～直近1カ月の振り返りとP-FAN的考察～



・6号機試打会のパチスロサミット2018開催へ

日電協と回胴遊商は、来たる11月16日、17日に6号機の合同試打会を中心としたファンイベント「パチスロサミット2018」を東京・新宿区のベルサール高田馬場で開催する。

「6.0号機時代の幕開け」として、未導入・未発表の6号機を中心にホール関係者やファンに体感してもらおうイベント。日工組も協賛する。

6号機の合同試打会のほか、ホール関係者向けの抽選会、ファン向けのイベントやプレゼントラリー、依存問題啓発パネル展などを実施する予定。

実施日時は以下の通り。

■開催日

11月16日（金）

- ・ 11：00～13：00 メディア公開
- ・ 12：00～17：00 特別公開日

11月17日（土）

- ・ 12：00～17：00 一般公開日

■会場：ベルサール高田馬場

東京都新宿区大久保3-8-2 住友不動産新宿ガーデンタワーB2

このところ毎年「パチスロの日」である8月4日を盛り上げるイベントとして開催されてきましたが、今年は8月に開催するわけではなく11月に開催することになりました。今年のテーマは、「6.0号機時代の幕開け」。今後登場が予定されている6号機を各メーカーから展示してもらい、実際に触ってもらおうというのがコンセプトみたいね。ちなみに昨年イベントでは、導入済み機種を含め、20メーカー27機種の展示があったのよ。今回は、ほとんどの機種が未導入のものになると思うから、ユーザーも業界関係者も楽しみなイベントになりそうよ。但し今現在、出展させる機種には条件があります。一つは保通協の適合を受けているもの。もう一つは都道府県公安委員会の検定許可を受けているもの。要は、すぐにでも販売が可能な状態の機種に限る、と言う事になります。そうすると11月のイベントまでにどのくらいのメーカー・機種が検定許可を取得できるのかが問題になってきます。せっかく6号機時代の幕開けに期待してもらおうためのイベントなんですから、5機種しか展示していません！なんて事にならないように、業界・メーカーにも頑張ってもらわなくちゃね♪楽しみにしてるわよ！



鈴木あい

・ ついに設定付きパチンコがホールに登場！

新規則機で注目されている設定付きパチンコが8月20日、全国のホールで稼働を開始した。今回ホールに登場したのは、SANKYOの設定付きパチンコ第1弾となる『PフィーバーヴァルグレイヴW』と、高尾初の設定付きパチンコとなる『P弾球黙示録カイジHIGH&LOW ざわっ...Ver.』、『P学園黙示録ハイスクール・オブ・ザ・デッド 毒島Ver.』の3機種。導入店舗数は全国パチンコ店情報サイトP-WORLDによると8月20日時点で、『PフィーバーヴァルグレイヴW』が590店舗、『P弾球黙示録カイジHIGH&LOW ざわっ...Ver.』が72店舗、『P学園黙示録ハイスクール・オブ・ザ・デッド 毒島Ver.』が139店舗。

新たな時代の幕開けとなった当日は、朝から新機能を搭載したパチンコを楽しもうと設置店舗にファンが集まり盛況となった。また、朝から来ることができなかつたファンたちも来店と同時に設置場所に向かい稼働状況などを確かめており、設定付きパチンコの注目度の高さがうかがえた。

なお、今後の新規則機の導入スケジュールは以下の通り

9月2日

『PAミルクキーバー』（設定付き）/ニューギン

『P魔法先生ネギま！』（設定なし）/サンセイアールアンドディ

9月17日

『PフィーバーR-18 Honey ver.』（設定付き）/SANKYO

9月中旬頃

『PA地獄少女 宵伽FDZ設定付』（設定付き）/藤商事

いよいよ設定付のパチンコが登場したぞい。トップで導入された設定付パチンコは3機種。中でもヴァルグレイヴについては、ホールもユーザーも不安と期待が入り混じった前評判じゃったの。さて、実際にはどうなったじゃろうか？某データによると、初日からのアウトは堅調で、ユーザーの反応も悪くないという話じゃった。しかしながら、ある程度まとまった台数で導入できる、又はしたいと思ったホールや法人は少なかったのう。正直評価としては高くなかつた機械のため、まとまった台数は難しい。とはいえ、パチスロと同じように考えれば、設定を使うと言う前提に立った場合、一定の台数が無ければ高設定を積極的に使う事も難しい。設定付パチンコを色々と試してみたいホールも多いじゃろうから、しばらくデータが揃うまで辛抱じゃな。設定が付いても釘の……！？



鈴木さん